

## 第8回 川越市総合計画審議会 議事要旨

**1 開催日時** 令和3年1月8日（金）午後1時30分から午後3時まで

**2 開催場所** 川越市役所7階 7AB会議室

**3 出席者** 原敏成（会長）、安島博幸（副会長）、樋口直喜、長田雅基、栗原瑞治、中原秀文、高橋剛、小ノ澤哲也、眞下英二、矢澤則彦、新井正司、小笠原崇、岡田弘、加藤榮壽、菊地三生、木村伸子、河野哲夫、小室万里、小谷野和統、櫻井晶夫、関口俊一、本田倫江、山岡俊彦、清水亜実、増田知久

### 4 会議の概要

#### 1 開会

#### 2 会長挨拶

- ・当審議会での審議も終盤となった。本日は答申案をまとめたいと思うので、委員の皆さんのご協力をお願いしたい。

#### 3 議事（◎会長 ○委員 ・事務局）

##### (1) 意見公募手続の結果について

- ・意見なし

##### (2) 答申案について

- 資料8-4「意見No.24」の地域予算制度を一括交付金型にすることについての意見に対応する回答についてである。地域内分権において、地域予算提案制度を実施する前段として、1事業20万円という制約がある現在の市の事業別補助金の交付を、一括交付金型にさせていただきたいという主旨で連絡シートを提出したが、この回答ではかなり不確定要素を含む内容となっている。もう少し明確な回答をいただきたい。
- ・現在、1事業20万円という枠の中で各地域会議に補助金を交付する制度運用としているが、来年度からは、予算の範囲の中で補助金を一括で交付し、地域会議ごとに事業の優先順位を考えていただけるような形で検討を進めている。その後の運用については、来年度の状況を踏まえて考えていきたい。
- 答申案の意見案は9項目までであるが、令和4年12月に市政施行100周年を迎えるので、「100周年を契機として」などと、100周年の項目を追加した方が良い。
- ◎市政施行100周年を迎えることは確かであるので追加しても良いように思う。書き方の問題もあるが、委員の皆さんからも異議がないようなので、内容については会長・副会長で検討させてくこととし、項目を追加することとしたい。
- 答申案の意見案の2項目めに「総合計画の目指す方向性は重なるものであり、」とある。この「重なる」という表現に対し、資料8-2では「同じとするものとする」という表現となっている。「重なる」よりも「同じとするものとする」に統一した方が分かりやすいのではないかと。

- ◎委員の皆さんからも異議はないようなので「同じとするものとする」に統一したい。
- 答申案の意見案とは違う話になってしまうが、我々は今、未曾有のコロナに直面しており、これから策定される後期基本計画にはこれらに触れられていないことに違和感がある。施策名を大きく変更することは難しいと思うが、例えば、「No.4 3 消防・救急体制の充実」を「No.4 3 消防・防疫・救急体制の充実」というように変更すれば、救急体制を充実するのだとも読めるのではないだろうか。東日本大震災があって、震災を経験していない自治体も「消防」や「防災」などを入れていかなければならないような全国的な動向があったかと思うのだが、「防疫」という概念もそれらと同じくらい重みがあるのではないかと思う。
  - ・今回の新型コロナウイルス感染症に関連する「防疫」の概念については、「No.1 0 保健衛生・医療体制の充実」の取組施策である「2 感染症予防対策の推進」の中に広く包含されているものと認識している。
- ◎副会長とも話したが、この時点で計画案本体を大幅に見直すことは難しいため、一体として考えられるのであれば、答申案の意見案の8項目めに今の話を入れる方向としたい。
- 答申案の意見案の7項目めに「バランスのよい魅力的なまちづくりを進めていただきたい。」とある。「No.4 9 社会資本マネジメントの推進」のところでも議論したが、今後かなりお金がかかるので「次の世代に過度な負担をさせない。」というような文言があると良いのではないか。委員の皆さんの合意があれば文言を追加したい。
- ◎お金の面で次世代に負担を残さない、負担を軽くするというのが答申案の意見案のどこかに書ければという話だと思う。順番は別として、項目を一つ立てて追加するという方法もある。委員の皆さんからも異議がないようなのでその方向で進めたい。
- 答申についての確認である。この答申は、後期基本計画を推進するに当たって留意しますというだけの意味合いになるのか、それとも、答申を受けて市長が計画案をもう一読した上で、場合によっては、この計画案自体が微修正される可能性がまだ残されているのか確認したい。
  - ・答申をいただいた後に、庁内での意思決定を行う庁議に改めて諮らせていただく流れになるので、その中で修正ということもある。
- 国土強靱化地域計画を市が策定する予定であると伺っている。これは大変重要な計画であり、今後、防災関係の強靱化というものが大変重要なキーワードになってくると思う。このことは答申案の意見案8項目めの「安全に避難するための環境整備に速やかに取り組み」の「環境整備」の中に含まれているとも思うが、できれば、「災害に強い強靱なまちづくりを進めていただきたい。」など、強靱化の「強靱」というキーワードを入れていただきたい。
- ◎今の意見については、他の委員の皆さんも同じ意見だと思うので入れることにしたい。
- ◎いくつか修正点が出ているので、私と副会長が責任を持って答申案の意見案の修正や追加を行い、最終的な答申案を作成させていただきたい。また、このような状況であるため、私と副会長の2人で市長への答申をさせていただきたいと思う。

(異議なし)

### (3) その他

- ・今後のスケジュール

1月27日(水)に会長、副会長より市長へ答申する。その後、計画案を庁議に諮り、3月末頃に計画冊子が完成する予定である。

#### 4 副会長挨拶

- ・コロナ禍の中、昨年の秋から毎週のように非常に熱心に審議いただき、完成度の高い答申案ができたことに感謝申し上げます。答申については、会長と私で皆さんの思いをきちんと市長に伝えたい。

#### 5 閉会